

夢結ぶ歌劇団おかざき ファーストコンサート

コンサート内容

第一部：秋の童謡唱歌メドレー、日本歌曲、オペラ、ミュージカル他

第二部：「夢、結ぶ～大きなくすのきの下で～」ハイライト



2017年に公演された、
岡崎市制100周年記念事業岡崎市民音楽劇
「夢、結ぶ ～大きなくすのきの下で～」
の公演をきっかけに、
あの時の感動を再び多くの方に届けたいと
【夢結ぶ歌劇団おかざき】は結成されました。
ついに、夢の舞台の幕が上がります！

2024年

9月22日(日)

14:00 開演 13:30 開場

岡崎市せきれいホール

【愛知県岡崎市朝日町3丁目36-5】

★チケット(全席自由席)

一般	2,000円
中・高校生	1,500円
小学生	500円
未就学児	無料

【チケットの取り扱い・お問い合わせ】

◇ 夢結ぶ歌劇団おかざき (柴田 哲)

携帯 090-8677-6066

メール tetsu.si0301@gmail.com

◇ 岡崎市せきれいホール

電話 0564-25-0511

夢結ぶ歌劇団おかざき プロフィール

2017年岡崎市制100周年記念公演で上演された、岡崎空襲を題材とし、戦中戦後を生き抜いた市民を描いた音楽劇「夢、結ぶ～大きなくすのきの下で～」(作曲：倉知竜也、台本：山岸千代栄・右来左往)の公演を機に、作品に魅せられ、岡崎で生まれたこの美しい作品を歌い繋いでいこうと集まった団体。

有志が集まったメンバーによって、前身である「岡崎市民歌劇団」を結成し、2019年3月、初演で上演した内容を再構築した合唱構成劇として公演を行う。そのうち2020年1月に現在の「夢結ぶ歌劇団おかざき」を結成。コロナ禍を経て、2023年7月には日本オーケストラ連盟主催オーケストラキャラバンにて京都フィルハーモニー室内合奏団と共演、活動再開。岡崎市の市民活動団体としても承認され、志を同じくしたメンバーがプロ・アマチュア問わず協力しあい活動を続ける珍しい団体である。

あらすじ

岡崎市の中心を流れる菅生川。その畔に立つ樹齢数百年の大きなくすのきの木を挟んで、味噌職人の矢野家と石工職人の吉井家があった。1926年の年の瀬、たった7日しかない昭和元年に、それぞれの家族は新しい命を授かった。矢野家は勇太と名付けた男の子。吉井家には弓子と名付けた女の子。情勢は日中戦争、太平洋戦争と突き進む中、二人は成長し、勇太は味噌職人になる夢を、弓子は歌手になる夢を描くようになる。その夢を守るため、勇太は・・・。

この物語は、激動の昭和の時代に翻弄されながらも、ひたむきに生きた、勇太と弓子の姿を描いた愛の物語である。

ソリスト

ピアノ

指揮者



倉知 竜也



天野 知実



大田 ちさと



鈴木 真奈美



池原 陽子



杉浦 孝治



鈴木 良実



山口 美帆



高木 秀佳

合唱

●ソプラノ

- ・ 淺田 薫
- ・ 吉澤 美津子

●アルト

- ・ 内田 加代子
- ・ 酒部 千景
- ・ 佐野 文江

- ・ 平岩 朋子
- ・ 諸田 孝子

●テナー

- ・ 太田 尚志
- ・ 柴田 哲

●バス

- ・ 小林 三郎
- ・ 本田 和行

●舞台監督 小森 ヒロタカ

●照明 太田 竜次郎

●合唱指導 天野 知実

〈アクセス〉

バスをご利用の場合

名鉄東岡崎駅(北口ターミナル) → 名鉄バス:中岡崎行 → バス停:岡崎市役所 → 徒歩:東へ300m → 岡崎市せきれいホール

お車の場合

せきれいホール前に約30台～約50台駐車することができます。
土・日・祝日は市役所東立体駐車場(約275台)が利用できます。
ただし、状況によりご利用いただけない場合があります。
※駐車台数には限りがありますので、公共交通機関をご利用下さい

